

福原 麻由
留学先: チェコ生命科学大学(CZU)
科目名: 情報学
2021年 10 月 9 日

ロータリー一月例報告書 Vol. 1

9月からいよいよ大学の授業が始まりました。残念ながらまだビザが発行されていないため申請結果を待っている状態です。現在は地元の美瑛にてオンライン授業を受けています。

第一回目の報告書では、在学中の大学及びコースについて簡単にご紹介し、学習報告いたします。

チェコ生命科学大学 (Czech University of Life Sciences Prague)

所在地: プラハ、チェコ共和国

1906年に農業の分野に特化した大学として設立されて以降、現在では環境科学の分野の他に、経済学や情報学など、11の学部と20の大学院のプログラムがあり、英語で開講されている授業が多くあります。大規模な留学制度であるエラスムスプラスプログラムが利用可能なため、国際色豊かな環境が整っているのも特徴の一つです。

情報学 (Informatics)

ソフトウェア工学やウェブデザインなどの専門的な知識と技術を学ぶだけではなく、それらを実践するためのプロジェクト管理方法や経済・経営学、法律などの分野で理論的、実践的な知識を習得します。

現在学習している科目

- Algorithm Development
- English for IT
- Fundamentals of Juridical Sciences
- Introduction to Principles of Computers
- Introduction to Study
- Mathematical Logic and Graph Theory
- Sport
- Theory of Managing Organisational Systems

学習報告

全く新しい分野であるアルゴリズムやコンピュータの授業では、基本的な数学の知識が必要であり、英語での専門用語を使いこなす必要があります。また、数学では数式をグラフ化し読み取る能力の他にも、グラフを作成するスキルを身につけるため、専用のアプリの使用にも慣れておくよう練習しています。テクノロジーに関する英語の授業は、ライブ形式で授業を受けているため、教授やクラスメイトと最近話題のテクノロジーについて話しました。話題は主にアップルやグーグルの商品について、物の価値やセキュリティーに関してなどそれぞれの意見を自由に話せる形式で楽しい授業でした。初回ということもあって簡単な内容でしたが、今後は現在興味があるAI農業やセキュリティーに関して深く話し合いをしたいので、それらの分野の知識を深めオンラインでも積極的に発言し主体的に参加します。大学生活が始まってからは、日々新しい情報に触れ、教授やクラスメイトとコミュニケーションをとるのはオンライン授業であっても刺激的であり学ぶことの楽しさを実感しています。ビザの発行され次第、すぐに現地に行けるよう体調管理を怠らず渡航の準備を進めます。